

アステラス製薬 記者懇談会

Our Journey

2013年12月4日

アステラス製薬株式会社

代表取締役社長 畑中 好彦



注意事項

資料中の目標数値は業績予想ではありません。また、資料中の将来に係わる一切の記述内容は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものですが、既知・未知のリスクや不確実な要素が含まれています。さまざまな要因の変化により、実際の結果は、これら記述内容と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

リスクや不確実性には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、新製品上市の遅延、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社既存及び新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

医薬品(開発中のものを含む)に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

Outline of Our Journey



- **我々を取り巻く環境と変化**
- **明日を変えるための挑戦**

Outline of Our Journey

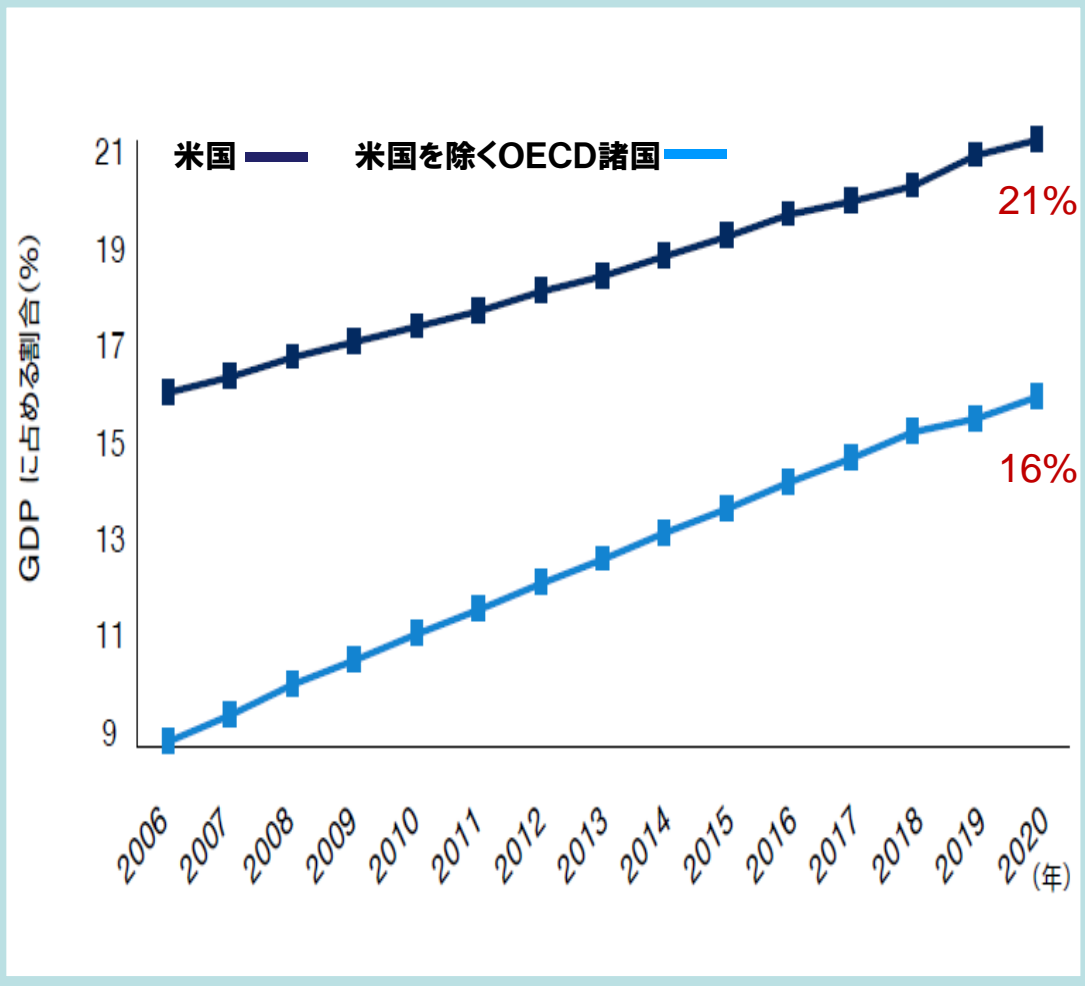


- **我々を取り巻く環境と変化**
- **明日を変えるための挑戦**

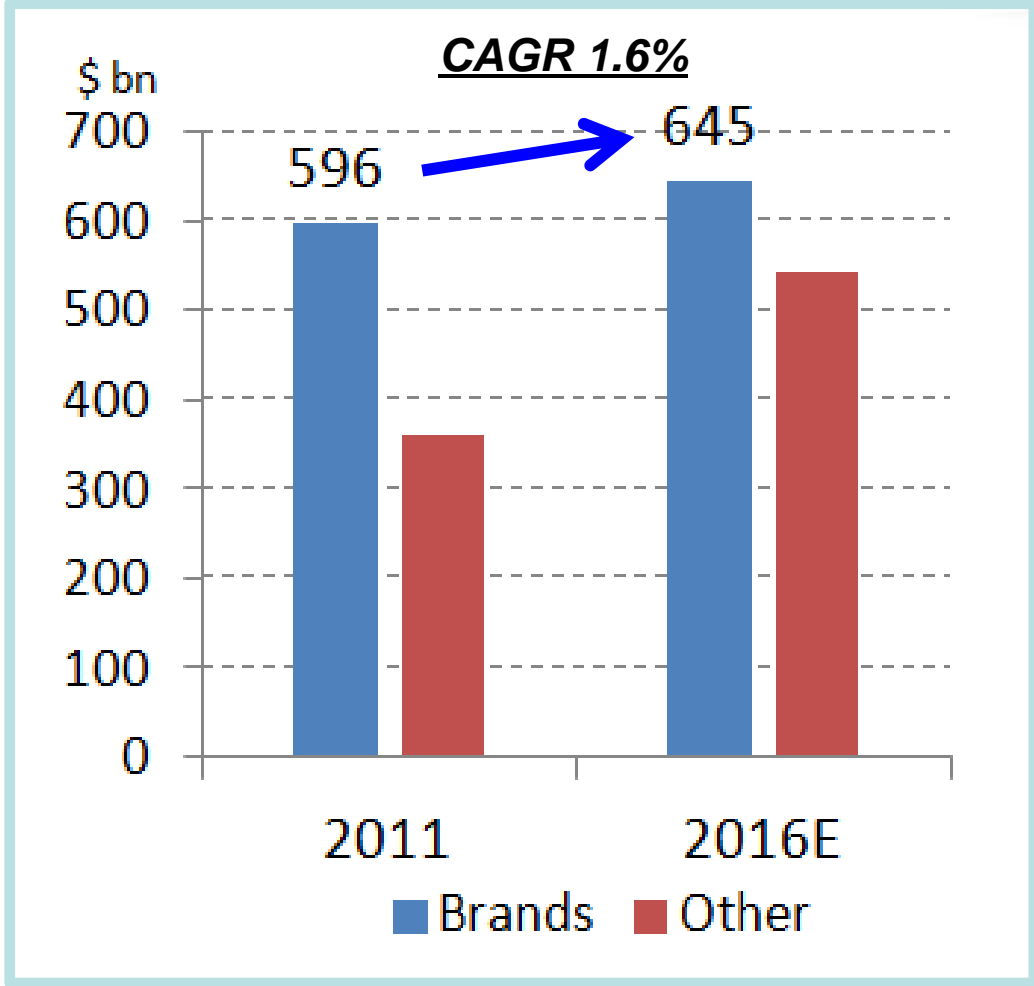
成長するマーケット

医薬品マーケットは、今後も着実な成長が見込まれる

OECD諸国のGDPに占める医療費の割合



Global Pharma Market : 2011-2016

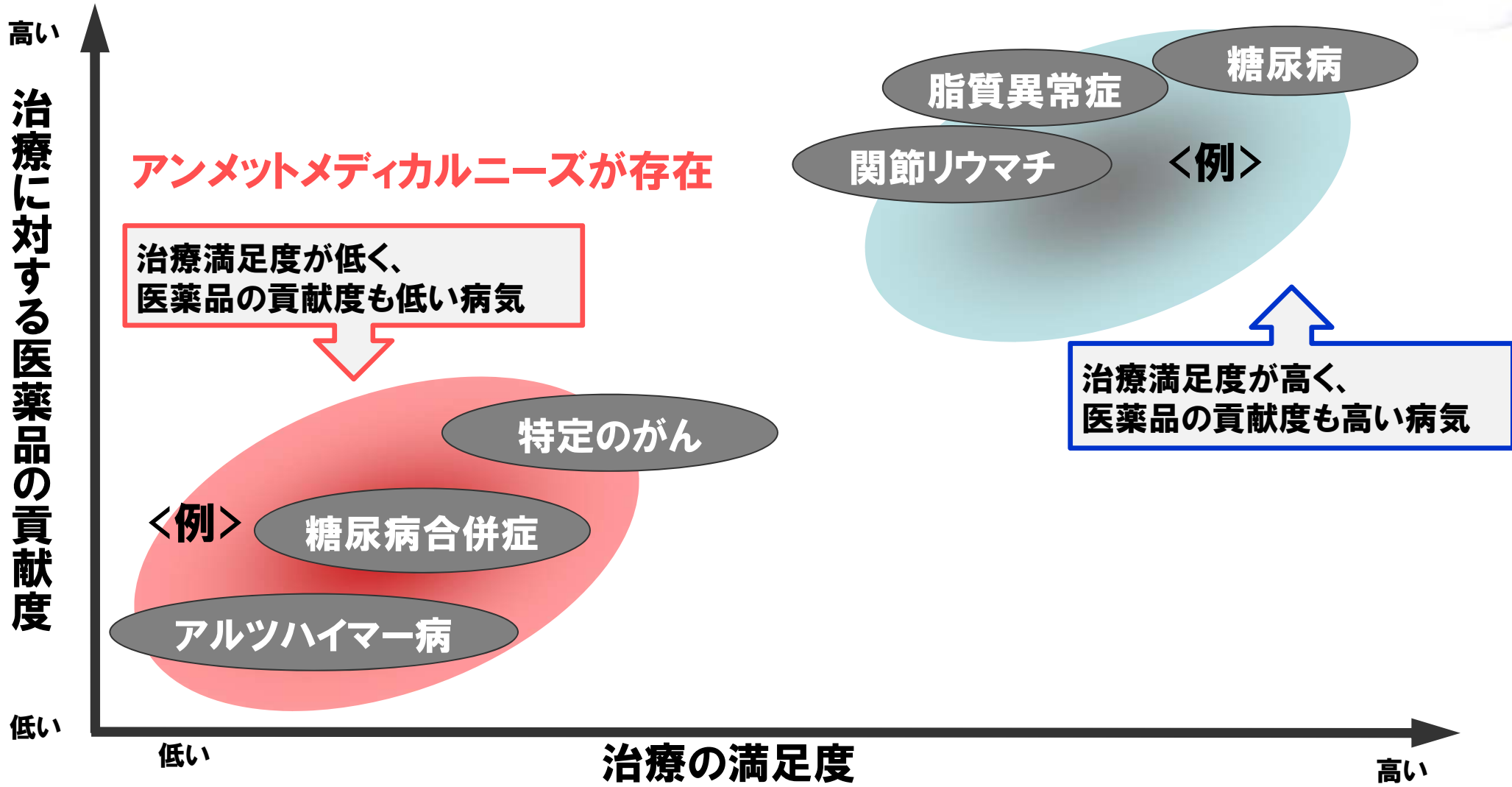


出所:Pricewaterhouse Coopers ファーマ2020 ビジョン

Copyright 2013 IMS ヘルス
 The Global Use of Medicines: Outlook through 2016をもとにアステラス製薬が作成
 無断転載禁止

満たされていない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)

現在の治療法や医薬品では十分に治療上の満足度を充足していない病気が多数存在する



生命科学の進歩と医薬品

医薬品市場は科学の進歩とともに拡大

ワクチン
再生医療など

踊り場からの一歩
⇒ イノベーション

分子標的薬、バイオ医薬
(抗体薬、蛋白薬など)

サイエンスの踊り場

H₂拮抗薬
β遮断薬

分子構造が
焦点に

サイエンスの踊り場

抗炎症薬
降圧薬

アスピリン

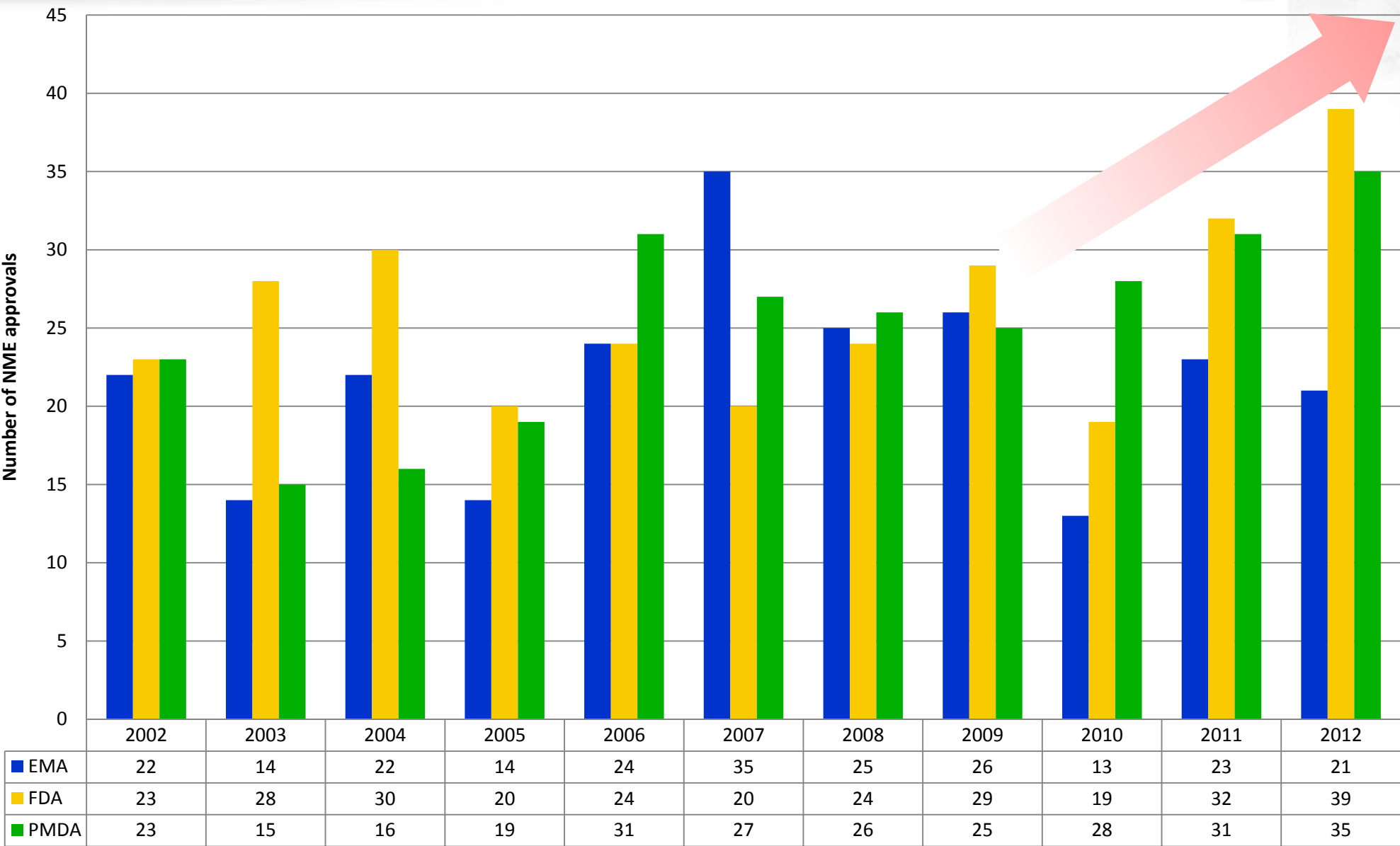
細胞生物学
細胞工学が
焦点に

新しい創薬を支える技術革新

- ・個人ゲノム医療
- ・次世代シーケンサー
- ・システムバイオロジー
- ・バイオイメージング
- ・バイオインフォマティクス など

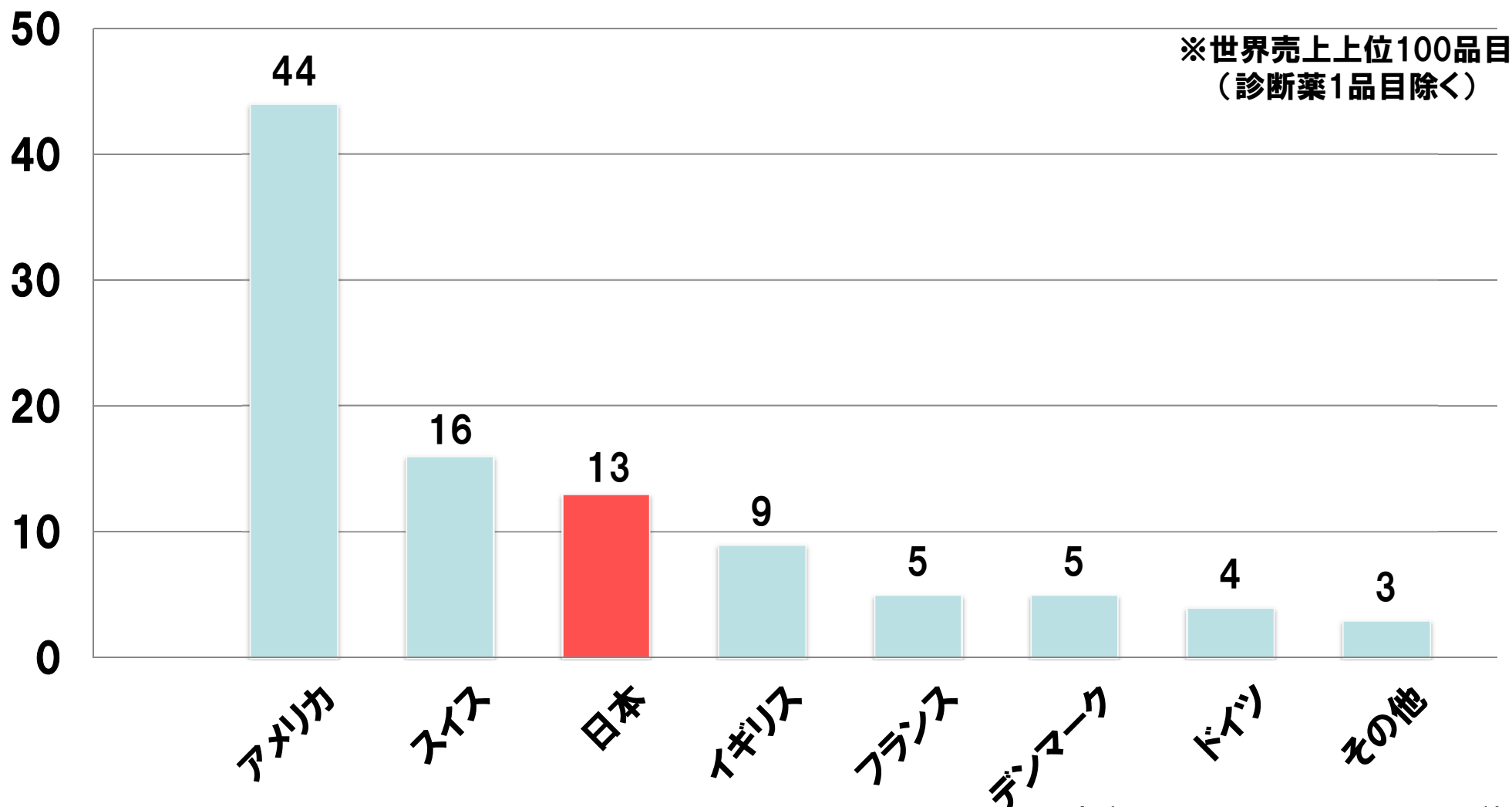
経験的な使用からの成分抽出
／偶然による発見

新規化合物の承認数の推移

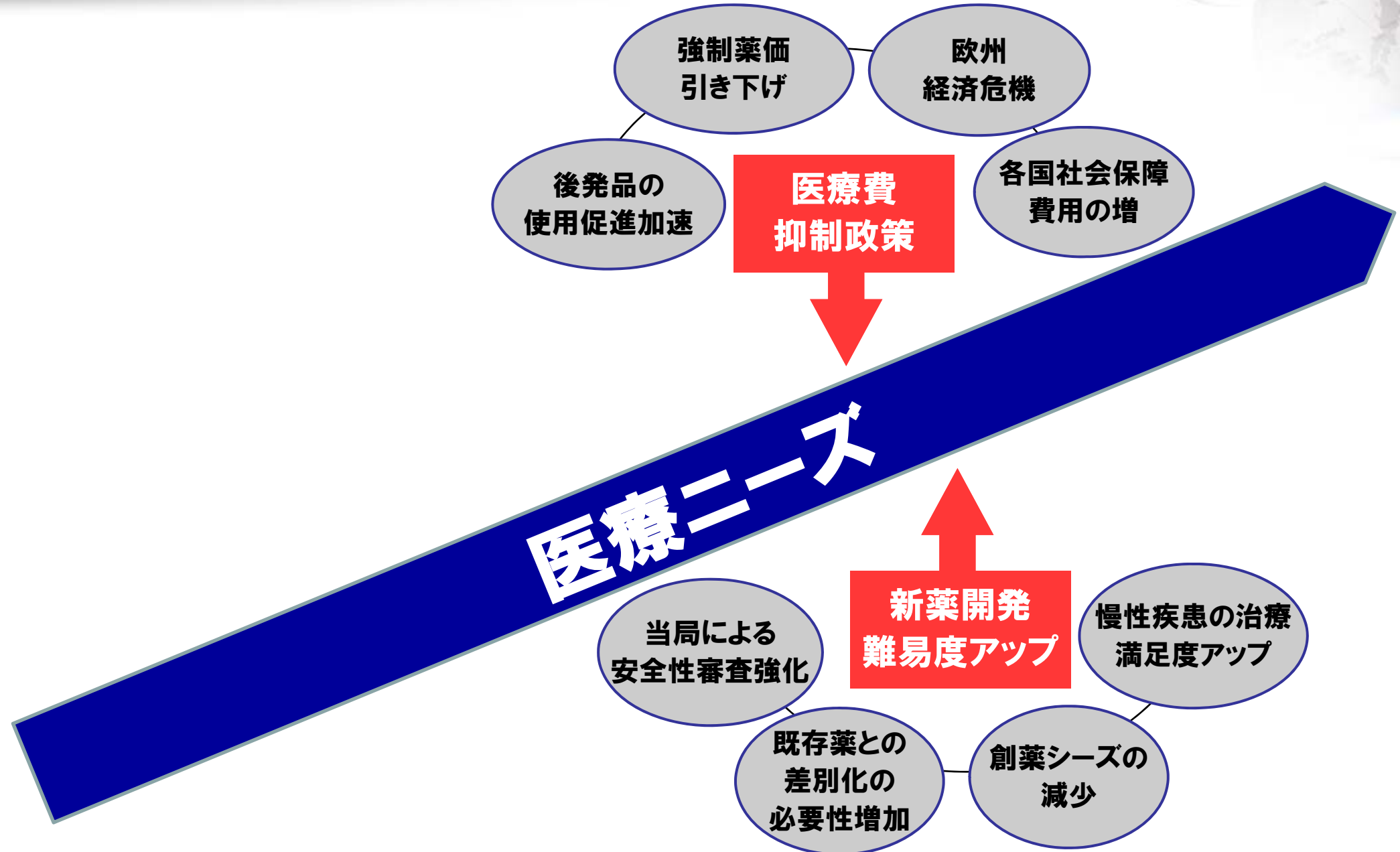


世界における新薬開発ランキング(2010年)

日本は世界第3位の新薬創出国



成長するマーケットと環境変化



Outline of Our Journey



- 我々を取り巻く環境と変化
- **明日を変えるための挑戦**

明日を変えるための挑戦

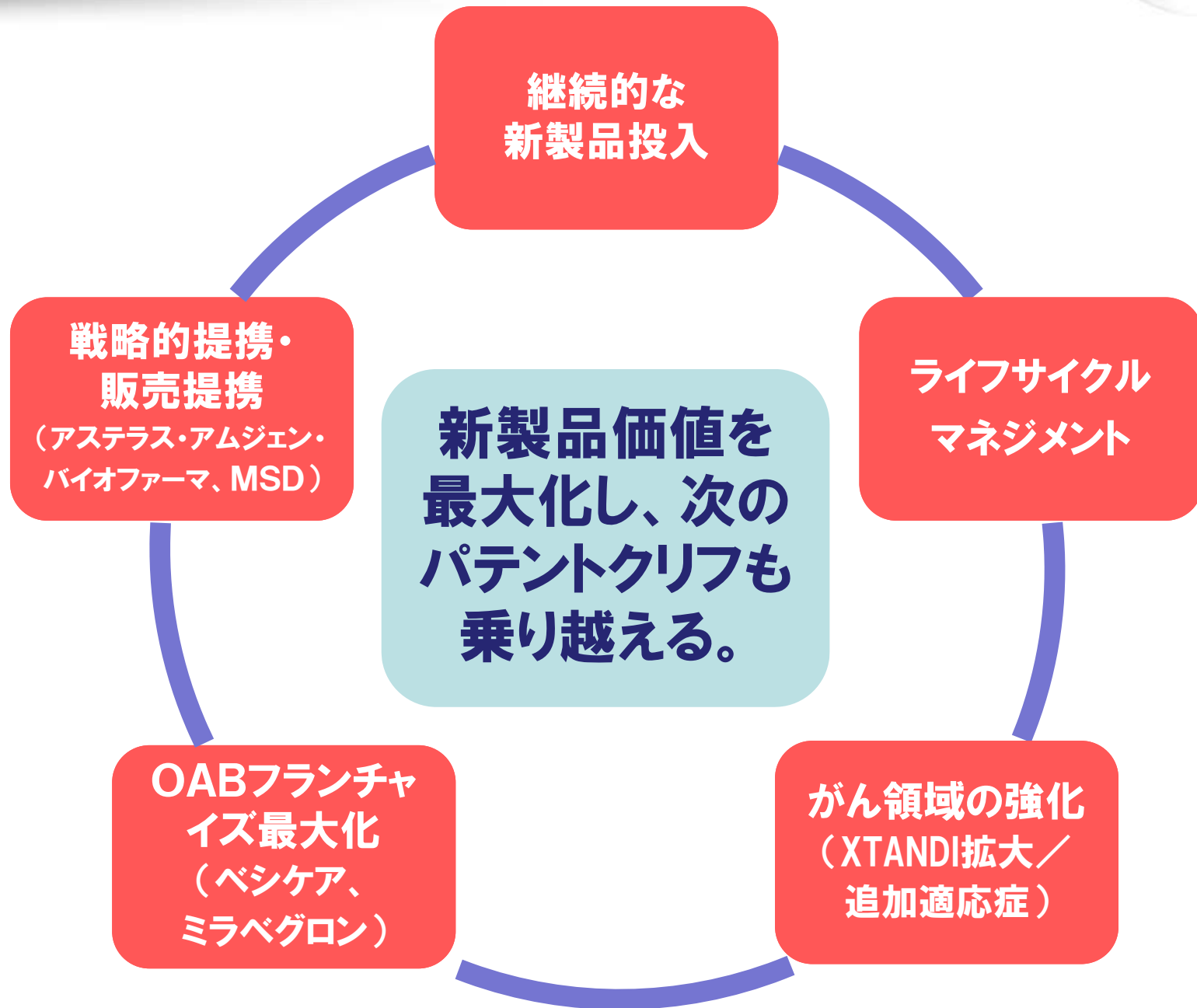
- 持続成長に向けた3つの戦略課題 -

1 新製品価値の最大化

2 新薬創出力の強化(研究体制の再編)

3 オペレーションの高質化

1. 新製品価値の最大化



2. 新薬創出力の強化(研究体制の再編)

- GCL:アステラスのビジネスモデル -

- 経営資源を集中 -

医療用医薬品
ビジネスにこだわる

新薬
ビジネスにこだわる

グローバル・カテゴリー・リーダー(GCL)

現在のGCL

泌尿器疾患

移植

次のGCL

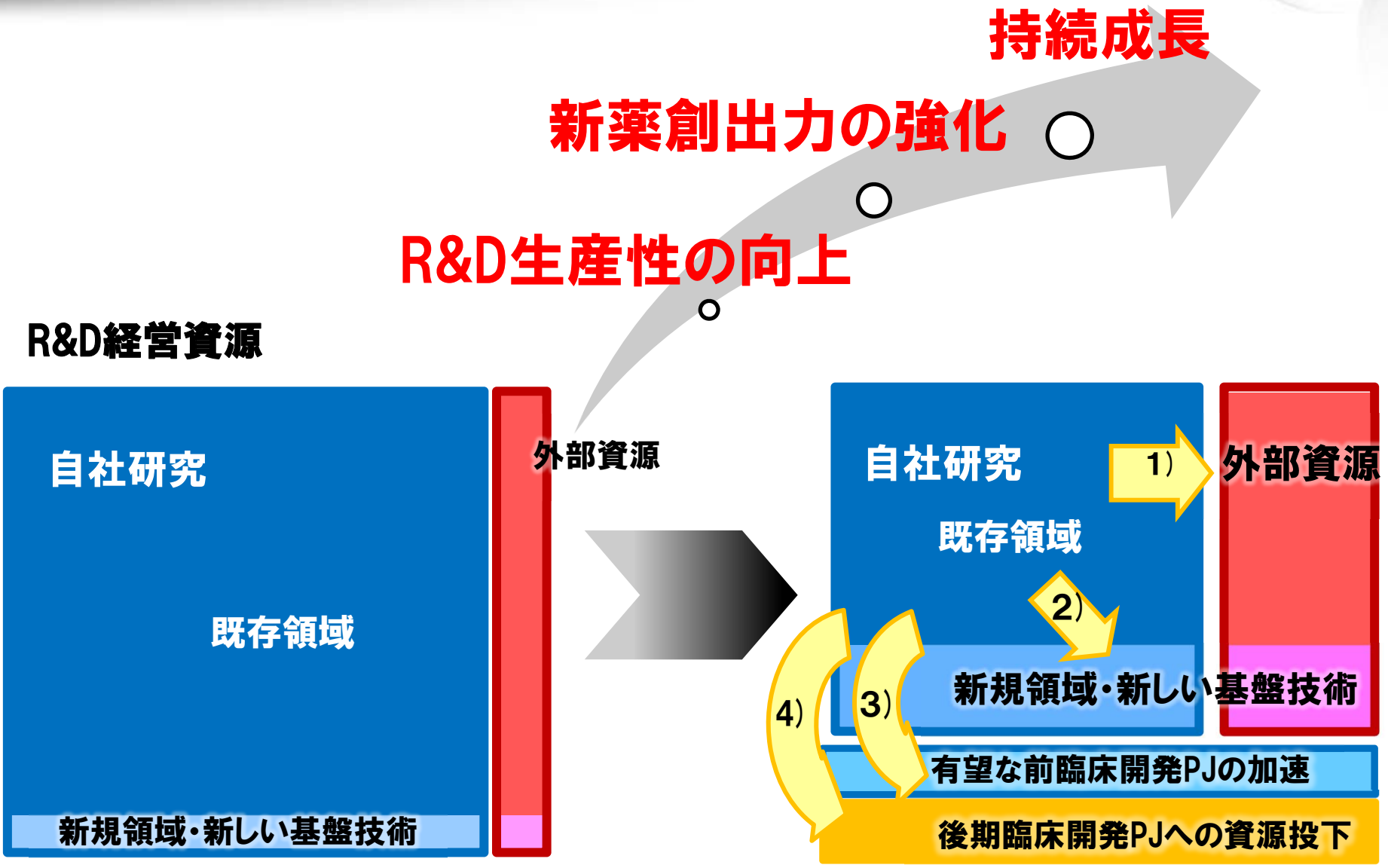
がん

将来のGCL

免疫疾患および
感染症
精神・神経疾患
糖尿病合併症
および腎疾患

2. 新薬創出力の強化(研究体制の再編)

- R&D生産性向上で持続成長 -



環境変化にしなやかに対応するため、R&D資源配分を見直す

2. 新薬創出力の強化(研究体制の再編)

1) 外部資源の更なる活用

外部のイノベーション
(バイオベンチャー、VC、アカデミア、CRO、KOL, etc)

イノベーションマネジメント部
(AIM)

ライセンシング & アライアンス部
(L&A)

戦略策定

シーズ探索

科学性評価

提携交渉
,etc.

STAR
(Strategy Team for Therapeutic Area Reinforcement)

Target Candidate FIM POC Pivotal NDA Launch



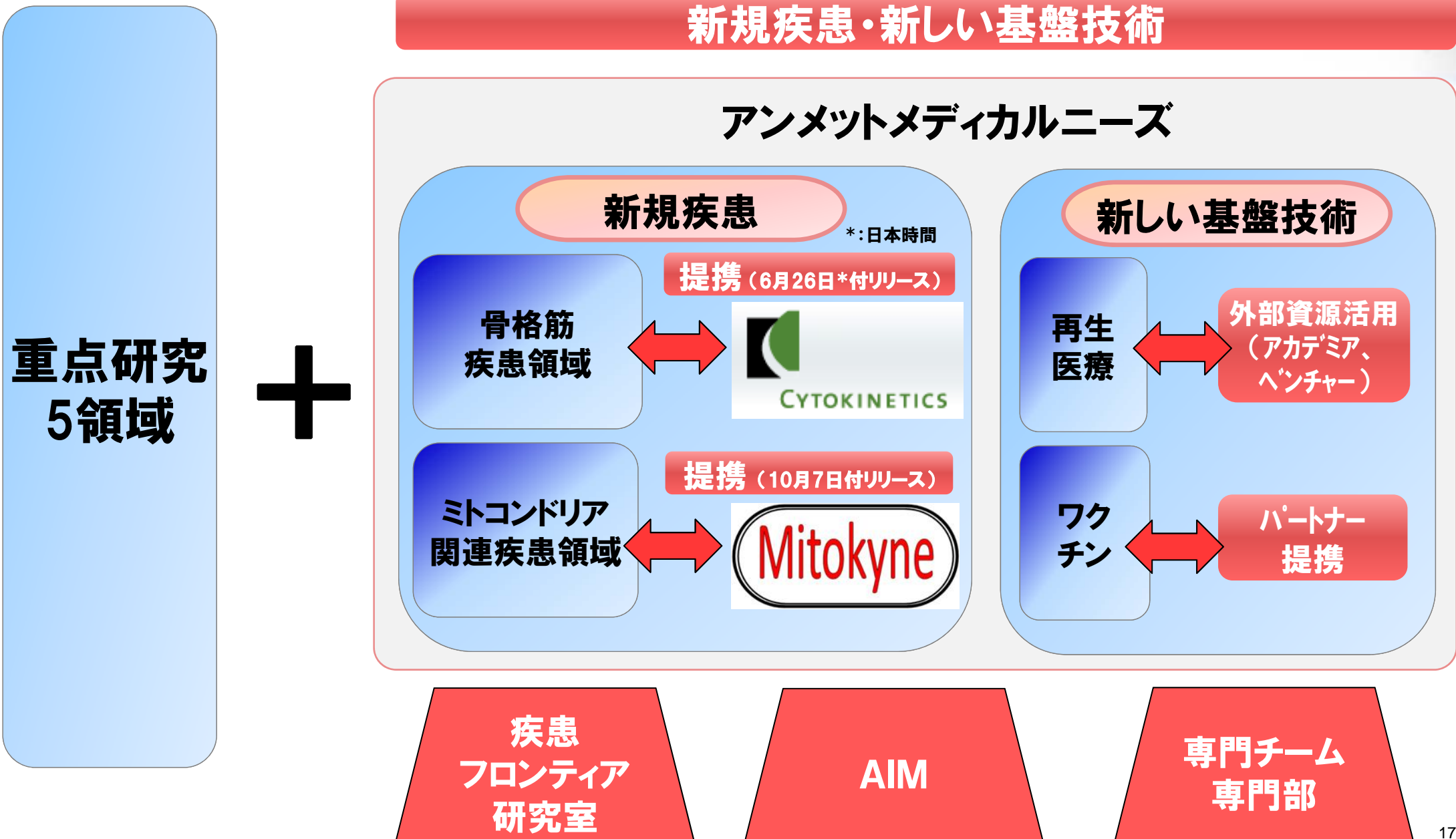
早期開発段階での他社提携
(外部資源を活用したPoC取得)

後期開発段階での他社提携
(外部資源を活用した開発推進)

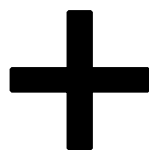
マルチトラックR&D

2. 新薬創出力の強化(研究体制の再編)

2) 新規疾患・新しい基盤技術の取り込み



重点研究
5領域



新規疾患・新しい基盤技術

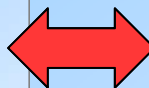
アンメットメディカルニーズ

新規疾患

*:日本時間

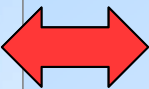
提携 (6月26日*付リリース)

骨格筋
疾患領域



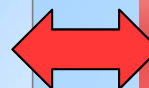
提携 (10月7日付リリース)

ミトコンドリア
関連疾患領域



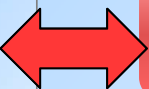
新しい基盤技術

再生
医療



外部資源活用
(アカデミア、
ベンチャー)

ワク
チン



パートナー
提携

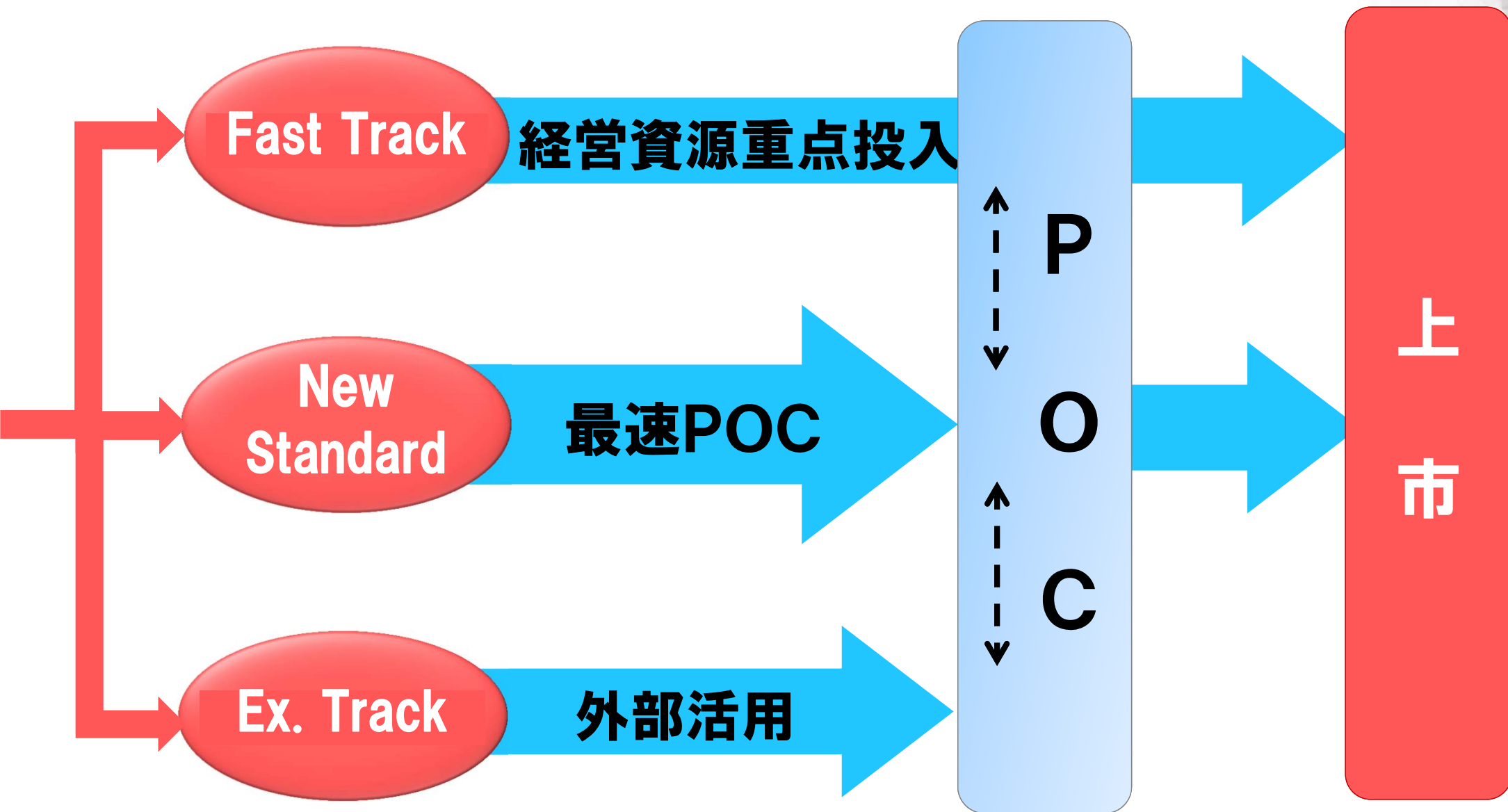
疾患
フロンティア
研究室

AIM

専門チーム
専門部

2. 新薬創出力の強化(研究体制の再編)

3) 有望な前臨床開発PJの加速





2. 新薬創出力の強化(研究体制の再編)

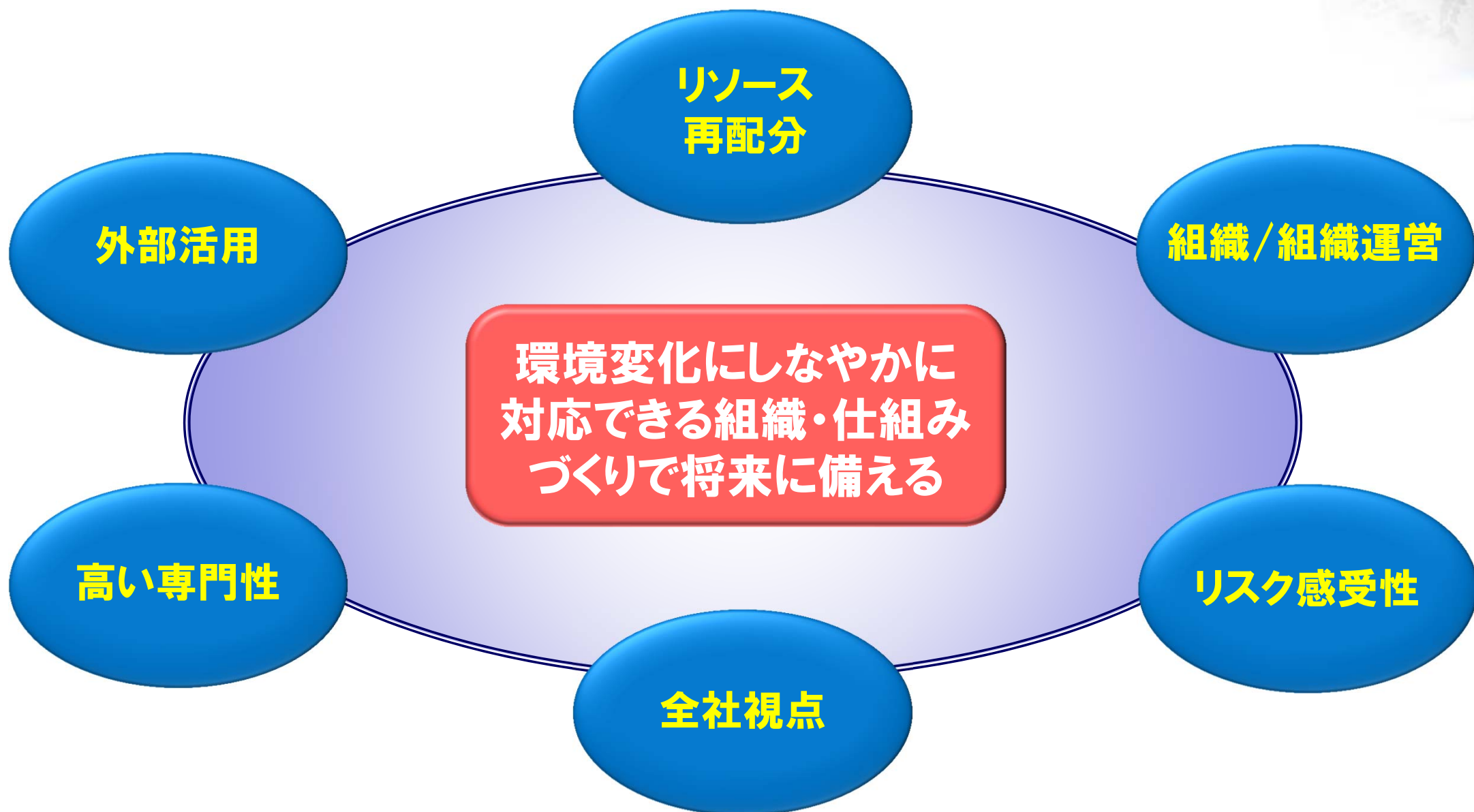
4) 後期開発PJへの資源投下

開発後期の新薬候補群

申請

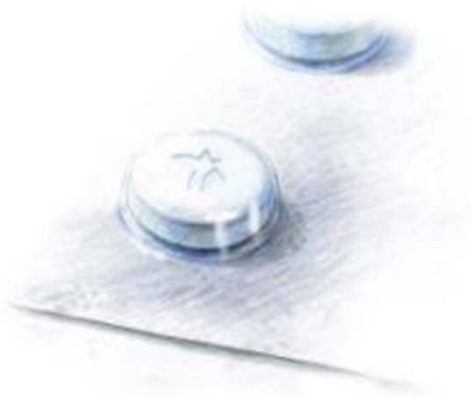
<p>泌尿器疾患</p>	<p>ソリフェナシン/ミラベグロン 過活動膀胱における尿意切迫感 頻尿及び切迫性尿失禁</p>	<p>ソリフェナシン 神経因性膀胱等(小児)</p>	
<p>免疫疾患 (移植を含む) および感染症</p>	<p>セルトリズムマブペゴル 関節リウマチ(メトトレキサート未治療)</p>	<p>季節性インフルエンザの予防</p>	<p>※5月29日記者会見(撮影:Edelman)</p> 
<p>がん</p>	<p>エンザルタミド 前立腺がん (化学療法未治療、非転移)</p>	<p>エルロチニブ 小細胞肺癌(追加適応) 小児上衣腫</p>	<p>エンザルタミド* 前立腺がん</p> <p>*日本で申請中、欧米では発売</p>
<p>その他</p>	<p>AMG145 脂質異常症</p> <p>romosozumab 骨粗鬆症</p>	<p>roxadustat 慢性腎疾患に伴う貧血</p>	<p>イブラグリフロジン 2型糖尿病</p> <p>ミダゾラム 歯科・口腔外科領域における 意識下鎮静</p>

3. オペレーションの高質化





Our Journey for Changing Tomorrow



明日は変えられる。

